

2 指導案 基礎 「幼児をもつお母さんの話を聞こう」(本時1 / 10)

[ 目標 ]

- ・人の成長を肌で感じたり，多くの人の愛情を受けていることに気付いたりすることで，幼児の成長に関心をもつことができる。 (関心・意欲・態度)

[ 指導過程 ]

学 習 活 動	教 師 の 支 援 評 価
1 中学生の立場で「幼児のイメージ」についてアンケート調査の結果を聞く。	・「幼児のイメージ」について事前にアンケートを行い，プラスイメージとマイナスイメージに分けてまとめておく。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">                         幼児をもつお母さんの話を聞こう                     </div>	
2 本時の学習課題を確認する。 3 幼児とお母さんの紹介の後，お母さんから幼児の様子や子育ての話を知る。 ・育児の大変さ，喜びを知る ・幼児の様子を観察する  4 お母さんに，幼児や子育てについて質問する。 ・お腹にいるときの様子を知る ・出産時の大変さ，喜びを知る  5 授業を振り返り，学習プリントにまとめる。  6 次時の確認をする。	・必要に応じて，幼児の発達段階や特徴を簡単に補足する。 ・たくさん幼児が来校できるときは，生徒をグループに分けて触れ合いをする。 幼児との触れ合い体験に，自分なりの考えや意欲をもって参加することができたか。(活動の様子)  ・お母さんから，「へその緒」などを見せてもらい，話を聞かせる。  幼児の発達の様子や，その成長を大切に見守っている親の愛情に気付くことができたか。(学習プリント)

[ 評価 ]

- ・幼児や幼児とお母さんのかかわりを観察したり，お母さんから子育ての話を知ったりすることにより，幼児の成長に関心をもつことができたか。(学習プリント，活動の様子)

「幼児のイメージ」について事前にアンケートを行った結果

#### プラスのイメージ

- ・ぷにぷにしてかわいい
- ・みんなに大切にされている
- ・温かい感じ
- ・反応がおもしろい
- ・幸せそうな感じ
- ・相手をすると楽しい
- ・好き

#### マイナスのイメージ

- ・うるさい
- ・よく泣く
- ・うっとうしい
- ・世話が大変そう
- ・面倒くさい
- ・小さくて弱い
- ・触れたくない、嫌い

#### 幼児の様子と幼児の観察を通しての生徒の反応

大勢の中学生を見て驚いた幼児。恥ずかしがって母親に抱きついたり、泣き出ししたりしてしまった。しかし、母親が「大丈夫だよ」と笑顔で話し掛けるとともに、楽しそうに中学生と接している姿を見せると、幼児は次第に普段の姿を見せた。生徒は、幼児のあどけない姿やしぐさを見て、素直にかわいいと思えるようになったようだ。

#### 授業の感想

- ・久しぶりに幼児を見て「自分にもあんな時があったのかなあ」と思いました。幼児の笑顔やしぐさを見て、幸せな気持ちになりました。子育てをするのは大変なんだと思いましたが、「自分の小さい時はどうだったのかなあ・・・」と、聞いてみたいと思いました。
- ・子供はよく泣くし、うるさいイメージがあったけど、実際に幼児の笑顔を見たらとってもかわいいなと思った。はじめは怖がっていたけど、お母さんにだっこをしてもらって安心したのか、笑顔になった。小さい子にとってお母さんの存在は大きいなあと思った。